

事業番号	0	4	9
実施計画事業			
実施計画事業以外の事業	○		

令和元年度 事務事業評価シート

1. 事業の概要

事務事業名	小中学校環境整備事業				担当部	教育委員会事務局					
事業期間	平成14年度 ~ 令和2年度以降				担当課	教育総務課					
新基本計画 (平成26年~平成30年)	基本施策	12	展開方向	1							
予算区分	一般会計	款	10 教育費	項	01	目	02	大	03	中	01

2. 実施状況

【平成30年度の実施状況】

良好な学習環境を確保するため、小中学校(25校)に、作業員が1班2人体制で延べ67回巡回し、棚・合唱台・ざら板等の作成、施設の小規模な修理、体育用具等の補修や側溝等の清掃を行った。

3. 総合診断

事業費	項目	単位等	H27	H28	H29	H30	R1	
直接経費	決算額	財源						
		一般財源	千円	5,295	5,295	5,427	4,909	
		国・県支出金	千円	0	0	0	0	
	その他	千円	0	0	0	0		
	計(A)	千円	5,295	5,295	5,427	4,909		
	対前年比	%	-	100.0%	102.5%	90.5%		
	(当初)予算額	千円	5,784	5,784	5,784	4,923	4,983	
人件費	正職員	人	0.1	0.1	0.1	0.1		
	正職員(平均人件費)	千円	749	749	749	749		
	その他職員	人	0	0	0	0		
	その他職員(時給×年間時間)	千円	0	0	0	0		
	計(B)	千円	749	749	749	749		
事業費合計(C=A+B)		千円	6,044	6,044	6,176	5,658		
指標	成果指標	年間に巡回した学校等の延べ回数	目標	57	57	57	57	57
			実績	57	57	72	67	
	活動指標	学校等に巡回する作業員の1日当たりの人数	目標					
			実績					
			目標	2	2	2	2	2
			実績	2	2	2	2	
@事業費	受益者数(a)	人	-	-	-	-		
	受益者あたり事業費(b=C/a)	円	-	-	-	-		

診断結果	改善点は見られない	○	改善点が若干見られる	大いに改善すべき
	<p>事業費は、平成30年度予算において、前年比861千円を削減した。          事業の効果を全校に波及できるように、学校からの作業員の派遣希望日数を考慮しながら、できるだけ多くの学校に作業員を派遣した結果、成果指標は、実績が目標を上回っており、十分に事業の効果があつたと考えられる。</p>			

4. 総合評価

事業の方向性	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの			
削減額・対象	事務事業評価による額	千円	予算区分	節	節
評価結果	<p>小中学校環境整備事業で行う作業のうち、学校で対応可能な作業は、できる限り学校で実施してもらうこととし、平成30年度予算においては、前年比861千円を削減した。          しかし、学校用具の作成、補修など各学校では対応ができないものがあるため、学校の要望に応じた作業を、この事業により実施していきたい。          また、この事業を実施することにより、教職員が作業により時間を割かれることが減少し、教職員の多忙化解消に資するとともに、児童生徒と向き合う時間を確保することができる。          以上を鑑み、当該事業のボリュームを現状規模で維持すべきものと判断した。</p>				